

7月9日

議員への調査拒否 ■ 今后の選挙支援否定せよ

自民幹部ら開き直り
旧統一協会との関係

た。

茂木敏充幹事長は、同
党所属議員が「世界平和
統一家庭連合」（旧統一
協会）と関係のある団体
のイベントに参加していく
たのは適切だったかと問
われ、「自民党として組

組織的関係がないことは確
認している」などと強
弁。岸信介の歴代総裁・
首相も含め同党が同協会
と密接な関係を持つてき
た実態を偽りました。

茂木氏は「社会的に問
題が指摘される団体との
関係は厳正かつ慎重であ
るべきだと（党所属議員
に）注意を促したい」と
述べたこととしめ、党所属
議員からの聞き取り調査

などの必要性についての
認識が「どういった形で手
間こなせ」「現じしては」
などと繰り返しました。

しかし、調査を拒否しまし
た。今後も旧統一協会関係
者に選挙を手伝ってもら
うかとの質問には「次の

岸信夫防衛相（故）は「
（旧統一協会関係者の）
ことは軽々に答える」と
選挙がどうなるかどう
かとの質問には「次の
選挙がどうなるかどう
かの問題ではない」と否
定せました。
「（旧統一協会）は誰か
かの問題ではない」とは
できない」と否定せ
ました。岸信夫は「（選挙
が）ありもあつたし、選挙
の際も手伝いをいただい
を多く集めた」と必要な
選挙の「電話作戦」など
した。